



生活クラブ
40th anniversary

生活クラブ北海道創立 40 周年記念連続講演会 最終回

安田菜津紀さん 講演会

参加無料

「共に生きるとは何か」

— 難民の声、家族の歴史から考えた多様性 —

違いを認め合うことは多様性の基本。それぞれの人が持つ価値観や個性を受け入れ尊重できたら、多様な人々からなる社会はもっと優しく豊かになるはずです。分断ではなく「共に生きる社会」にするために大切なことはなんでしょうか。



会場実参加・オンライン併用開催

2023 年

2 月 4 日 (土)

【会場】かでの 2・7 大ホール

【講演】13:30~15:00 ※開場 13:00

※荒天で講師が来道できない場合、実参加会場では ZOOM の画面をスクリーンで視聴する形式となります。

安田菜津紀 (やすだなつき)

認定 NPO 法人 Dialogue for People フォトジャーナリスト。同団体の副代表。東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。

お申込みはコチラ

QRコードよりお申込み下さい。

QRコードが読み込めない場合は y-sanada@club.s-coop.or.jp までご連絡下さい
会場参加のみを希望の方はお電話でもお申込みいただけます。TEL:011-887-8891

《新型コロナウイルス感染防止対策について》

- ・マスクの着用必須となります。・体温が 37.0℃以上の方はご入場いただけません。
- ・感染者が発生した場合、保健所等の公的機関へ参加者の情報を提供することとなるため、事前の参加申し込みをお願い致します。



主催：生活クラブ生協 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 1 丁目 4 番 15 号 TEL：011-887-8891

～ 生活クラブ北海道創立 40 周年記念連続講演会(全4回) ～

第一回 7月23日(土) 10:00～11:45

終了しました



「協同組合が未来に果たす役割」

豊かな未来への鍵を握るのは協同組合や市民が参画する地方自治。協同組合が未来に果たす役割について。

齋藤幸平 (さいとうこうへい)

1987年生まれ。東京大学大学院総合文化研究科准教授。45万部を超えるベストセラー『人新世の「資本論」』(集英社新書)で「新書大賞2021」を受賞。

第二回 9月17日(土) 10:00～12:30

終了しました



「すべての土台、憲法を『檻』と『ライオン』でわかりやすく！」

憲法の基本的な理解を「ライオン＝国家権力」「檻＝憲法」に例えて全国行脚。楽しくてためになり、理解が進むこと請け合いです！

椋大樹 (はんどうたいき)

ひろしま市民法律事務所所長・弁護士。檻の中のライオン講演は全国46都道府県で500回以上開催され大人気。

第三回 11月20日(日) 10:00～12:00

終了しました



「気候危機、私たちにできること」

地球温暖化(気候危機)は長年にわたる人間活動が原因であり、疑う余地がないことがはっきりとわかってきました。一人ひとりの意識が変わることで社会の常識が変わることに希望があります。

江守正多 (えもりせいた)

1970年神奈川県生まれ。東京大学未来ビジョン研究センター教授。1997年より国立環境研究所に勤務。地球システム領域上級主席研究員。